

## 会 議 録

会議名	平成27年度 第2回印西市子ども・子育て会議	
開催日時	平成27年9月15日(火) 午後1時30分から午後2時40分まで	
開催場所	印西市役所附属棟 24・25会議室	
出席委員	西村 信会長、古賀 知世委員、賀川 久臣治委員、古賀 一人委員、小谷 博子委員、海老原 由美委員、佐藤 美智代委員、前田 陽子委員、梅元 妙子委員	計9名
欠席委員	岩井 基委員、服部 光子委員 計2名	
出席職員等	[事務局] 保育課 高石 裕司、小作 公哉、泉田 隆之、黒田 学 [関係課] 子育て支援課 鈴木 悦子、田久保 正樹 学務課 井上 愛一郎、佐久間 庸夫 岡本 光世	
傍聴者	6名	
会議次第 議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. 会長あいさつ</li> <li>3. 協 議 等               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 保育園における時間外保育料について <span style="float: right;">【資料1】</span></li> <li>(2) 小規模保育事業の認可について <span style="float: right;">【資料2】</span></li> <li>(3) 平成28年度保育園入園申込みについて <span style="float: right;">【資料3】</span></li> <li>(4) そ の 他</li> </ol> </li> <li>4. そ の 他</li> <li>5. 閉 会</li> </ol>	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度 第2回印西市子ども・子育て会議 会議次第</li> <li>・【資料1】 保育園における時間外保育料について</li> <li>・【資料2】 小規模保育事業の認可について</li> <li>・【資料3】 平成28年度保育園入園申込について</li> <li>・【参考資料】 2歳児までの施設に通う2歳児の卒園後の意向調査結果について (H270907現在)</li> </ul>	

1 開 会

2 会長あいさつ

西村会長からのあいさつ

3 協議等

(1) 保育園における時間外保育料について

○事務局より説明

- ・時間外保育の定義、時間外保育の実施状況と時間外保育料、県内他市における時間外保育料の取り扱い  
市内認可保育園の時間外保育料の有料化に対する意向等について説明

○質疑

【古賀（一）委員】幼稚園で預かり保育という。8時から9時、午後2時から午後4時30分まで1時間当たり200円ほどである。

【西村議長】保育園の方では有料にしていきたいと考えている。共通の金額を出していきたい。

今後、民間保育園連盟の会議を開いて正式に決めていきたい。

【小谷委員】前から話題になっているが、保育士が集まらない問題があるがどうか。また、実際のクラスの料金体系はどうか。

【事務局】時間外保育料により、市の歳入を増やそうという考えが第一義ではなく、取るべきものを取りたいと考えている。保育士不足については、実際に不足しており、市の公立保育園でも時間外保育を担っていただく保育士はぎりぎりで行っている。常時募集をかけている状況であるが、保育士が足らなければ正職員で勤務時間を延ばして見なければならない。保育士は体力勝負なところもあり、保育士の負担も考えると、出来るだけ早く迎えに来てもらいたいと考える。

市の歳入については、試算してみると公立で年間300万くらいになる。料金的なところは次回の会議で負担額が変わってしまうことがあるかもしれないので、いくらと申し上げられないが、他市の状況をみると2000円から3000円くらいではないか。過度に負担がかかることがないように配慮しつつ、かかった分についてお支払いしていただく。

○協議結果

一同了承。

(2) 小規模保育事業の認可について

○事務局より説明

- ・認可申請のあった小規模保育事業の概要等について説明した。

○質疑

【西村議長】新制度の特長は小規模保育だと思っている。広がっていけばいいと思う。

【古賀委員】職員の正規、非正規の内訳はどうか

【事務局】保育士3名の内訳につきましては、NPO法人に雇用されている常勤の職員となり、3名とも保育士資格を有している。調理員につきましては、常勤の者1名を配置している。その他の職員については、施設の管理者、保育の補助者で常勤の者となる。

○協議結果

一同了承。

(3) 平成28年度保育園入園申込みについて

○事務局より説明

- ・資料3に基づき、平成28年度の保育園入園申込みについて説明した。

○質疑

【古賀（一）委員】 幼稚園は、県のしぼりがあり、願書は10月15日、11月1日以降に入園手続きである。

【西村議長】 いままで、保育園の手続きの前にしていた。入園に関する情報は早い方がいいと思う。

○協議結果

一同了承。

(4) その他

特になし

4 その他

○事務局より連絡事項等

- ・次回会議の日程について
- ・2歳児までの施設に通う2歳児の卒園後の意向調査結果について
- ・印旛高校跡地の認定こども園について
- ・委員報酬について

○質疑

【小谷委員】 認定こども園について、保育士が集まるかどうか大丈夫か。現場の先生方に聞くと、給料の問題で、都内の方で働くと思う。保育士の質の問題などもあるので、賃金に加算するなどの手立てはあるのか。

【事務局】 保育士を集めることは、公立保育園においても非常に難しい状況である。新設する認定こども園は民設民営なので、保育士確保に目途が立っている事業者が手を挙げると思われる。

なお、市で単独補助する考えはない。

【梅元委員】 時間外料金を集めるということだが、納付先は保育園となるのか。保育園でお金を扱うとなると安全面で問題が出てくることから、子どもたちの安全に配慮した納付方法を考えてほしい。

【事務局】 現金を扱うことになれば危険も伴うことがあるかもしれない。今後、他市の事例も調べ、次回以降の会議で納付方法についてお示ししたい。

5 閉会

平成27年度第2回子ども・子育て会議の会議録は事実と相違ないことを承認する。

平成27年11月30日

子ども・子育て会議委員 賀川 久臣治

子ども・子育て会議委員 古賀 知世